

『物理特性をフィーリングと関係づける統計解析法』

日 時:2022年3月28日(月) 13:30~15:30

形 式:Microsoft Teams オンライン開催

参加費:一般10,000円 ※当センター賛助会員は3名まで無料
協賛学会員(自動車技術会, 日本機械学会、人間工学会)は、8,000円

内容

自動車技術で人間工学は不可欠な分野となってきました。その際、ばらつき の大きい人間を対象にする上では、統計的なアプローチが必須です。前年度 の基礎講習会では、人間特性を設計要件等に活用するための“入口”の統計 解析法を解説しました。今年度は、前回アンケートで要望があった重回帰分析 を扱います。「感性工学」のアプローチの一つとして、物理的な諸特性を「〇〇感」という高次フィーリングと関係づけていく統計解析法がテーマです。理解促進のためにプッシュ・スイッチの操作フィーリングを例題として用い、考え方や注 意点をイメージ(図解)で伝えるようにします。

- ① あるフィーリングを物理特性の関数で表す: 一次回帰分析
- ② 個々のフィーリングを組み合わせて高次の「〇〇感」を表す: 重回帰分析

※ Microsoft Excel を用いて解析を体験しながら、講習を進めます。ご参加の際は Excel(2013以降) および「分析ツール」を使えるように、PCをご準備ください。

講師:石橋 基範 日本大学生産工学部マネジメント工学科教授



【プロフィール】

マツダ株式会社に入社後、技術研究所(～2012年6月)、車両実研部クラフトマンシップ開発グループ(～2014年2月)。同年4月より生産工学部マネジメント工学科に勤務。専門は人間機械システム、人間工学。博士(工学)(2009年3月)
自動車技術会フェローエンジニア(人間工学・研究開発)
日本人間工学会 認定人間工学専門家

申し込み方法

- ◆募集定員:30名程度
- ◆参加受付期間:3月26日(金)
- ◆参加申込方法:<https://forms.office.com/r/B9rP41cG7b>

- ◆お問合せ:日本大学生産工学部自動車工学リサーチ・センター
長峯(Phone: 047-474-3188, E-mail: cit.nu-car.info@nihon-u.ac.jp)
*定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

申込フォーム↓

